街のハウスドクター！地域密着27年ご愛顧いただいております
あっ！そうだ おぬまにきいてみよう！
●1級施工管理技士●二級設計士
●建物診断●空家管理●雨漏り調査 オンライン相談会（開催中）
千葉県知事許可（般-22）第39322号
有限会社 住まい工房おぬま
0120-811-606
http://www.onumakobo.net 千葉市稲毛区天台5-21-12

千葉の情報を稲毛から発信
稲毛新聞
Vol.325
全国地域紙協議会加盟紙
■千葉市内広域配布
■個別ポスティング
■毎月第一金曜日発行
■発行／有限会社稲毛新聞社 ■〒263-0043 千葉市稲毛区小仲台 2-5-2-1001
■TEL.043-256-4414 ■FAX.043-256-4494
■http://www.chiba-shinbun.co.jp ■Mail:info@chiba-shinbun.co.jp
2023.10.6

タクシー・ハイヤーのご用命は…
稲毛構内タクシー
本社 ☎043-279-1234（代）
■営業時間／AM4:00～翌AM2:00

コロナ新規感染者数が再びピークに

高熱や激しい喉の痛み、過酷な自宅療養

5類に移行後も再び猛威をふるう新型コロナウイルス。令和5年5月8日以降、新規感染者数の報告は、全体数から定点数（市内約28の医療機関）に変更されたが、その定点数を見ると、9月初旬から半ばには、1医療機関あたりの新規感染者数が約27人と昨年末のピーク時と同程度までになっている。

新型コロナウイルスの新規感染者数が増えた理由はいくつかあげられるだろうが、やはり私たちの感染防止対策の緩みも関係しているのではないだろうか。

医療機関内ではマスク着用率がほぼ100％だが、酷暑が続いたこともあり、公共交通機関であるバスや電車内でマスクをしている人の数が減って来た上、飲食店の入口などでは消毒液を使用しない人がほとんどだ。また、スーパーマーケットやドラッグストア等でも、入口にアルコール消毒液を置かない店舗も散見されるようになった。

これらの現状から「コロナ禍は過去」と感じている人が多く、ウイルスへの警戒心が薄れてきているのは明らか。その一方で新型コロナウイルスに罹患した人たちが、過酷な自宅療養を強いられているという。

千葉市内のワクチン接種会場の様子

救急車を呼ぶも入院させてもらえず

県内在住の50代男性は、39℃の熱が出て千葉県新型コロナウイルス感染症相談センターに電話したところ、車で15分ほどの病院を紹介されその日のうちに診察を受け罹患が判明。自宅療養中に血中酸素濃度が94以下となったら救急車を呼ぶようにと言われた。その後、高熱が続き、喉の焼けるような痛みにより服薬のため一度小限の水分を嚥下することも困難になっていった。そんななかで強烈な痛みをこらえつつ処方された薬を服用するも翌日もなお39・5℃と熱は下がらず、自宅の測定器では血中酸素濃度94％となったため、救急車を呼んだという。

5分程度で救急車は到着したが、救急車内での血中酸素濃度測定では96％で数値が安定したことや現在受け入れ態勢がある病院ではエクモ（人工呼吸器）がないため容態が急変しても処置できないということから、引き続き自宅療養を強く勧められた。

男性は、喉の痛みで水分が補給できていないことや、一人暮らしであるため容態が急変した場合対処できないことを訴えた。それを受けて救急隊員が何度か病院側とやりとりしたが、入院は勧められないという方針を繰り返すのみだったという。「私の場合は重篤ではないと判断されたようですが独居であることも考慮してほしかった。当時は喉の激痛もあり、約1日、食べ物はもちろん、服薬時以外の水分は一切補給できていなかったため点滴で水分や栄養を補給してもらうなどの措置をしてもらいたかった」と語った。

その後、38℃～39℃の熱は1週間ほど続き、喉の激しい痛みで食事はおろか水分を摂取するのもつらかったという。罹患から一カ月以上経った今も後遺症の咳に悩まされているそうだ。

ナイフで刺されているような喉の痛み・後遺症の数々

市内30代男性は、40℃の高熱よりもやはり喉の痛みがつらかったという。「唾液を飲み込むだけで、喉の奥をナイフで刺されているかのような激痛で3日間ほど眠れなかった」と話した。40代女性は発症してから熱で寝込んだのは3日間程度だったが、3週間経った今も味覚障害、嗅覚障害が続いているという。「食べ物の味が一切しません。ジュースも水のように感じます。味も臭いもしないので食欲が出ません。今までは、ペットの猫がそうすると臭いで気づいていたのですが、今はまったく臭わないんです」と憔悴した様子だった。

50代女性は、39℃の熱が2日で下がったものの、喉の痛みと咳が止まらず、倦怠感と頭痛がひどく1週間ほど寝込んでいたという。3週間経った今も倦怠感が続き、仕事に支障が出ていると話した。

危機感の薄れ「コロナを甘く見ていた」

もちろん罹患しても軽症や無症状の人もいるように、症状は人それぞれだが、最近では喉の激痛、後遺症としては咳や倦怠感、味覚障害などに苦しむ人が多いという。人によっては罹患中に十分な栄養が摂取できなかった期間が長く、体重が減少。体力も落ちてしまい、元の生活というケースが目立っていた。

千葉市では新規感染者数が増加していることを受け、基本的な感染防止対策（三密の回避・手洗い・うがい・換気・マスク着用など）を呼び掛けている。この対策は昨今流行の兆しがあるインフルエンザの予防にもなるため、私たちも自分と家族、周囲の人を守るためにも、改めて感染防止対策に気を付けたいものだ。

新たなワクチン接種始まる

千葉市では先月20日から新たなコロナワクチンの無料接種がスタートしている。5月～7月にワクチン接種を受けた人には9月中に接種券を発送済み、5月8日以降にワクチンを接種を受けていない人は、手元の接種券が使用可能。なお、過去にワクチン接種を実施していた、かかりつけ医でも今回からは接種を実施しない医療機関も出てきている。接種対象者などの詳細はQRコードから、または千葉市コロナワクチン接種コールセンター、☎0120・577・8970へ。

嬉しいご紹介の輪が広がっています
足が痛くなり駅の階段が辛く痛みで夜中に目を覚ますことがありました。ファミリーさんに相談してストレッチウォーカーに替えてから痛みがなくなり、それ以来ほぼ毎日楽しく仕事しています。本当に自分に合っている靴との出逢い。そうでない靴の区別ができたのは驚きでした。知り合いにも紹介して、むくみや外反母趾、膝、腰が楽になったと効果に喜んで頂き私も嬉しいです。
（60代 女性 千葉市）
■人体解剖学を修めたシューフィッターのいる店
靴のファミリー
☎ 043-237-0271
http://kutsu-family.com/
■千葉市若葉区千城台南1-3-10
■営業時間 10:00～18:00 ■駐車場完備
■モノレール千城台駅徒歩5分 ■日曜日定休

※クレジットカードもご利用できます。※感染症対策を実施しております。
※迷ったらお電話ください。

第７回「足と靴の安心個別相談・販売会」
足元から健康な身体づくり応援します
日時：令和５年１０月２２日（日）
会場：稲毛新聞社 千葉市稲毛区小仲台2-5-2大越ビル10階（ＪＲ稲毛駅東口すぐ）
時間：10:00～15:00
30分に１組 足の計測を無料で行います
□参加ご希望の方は、事前に下記にお電話でご予約ください
☎ 043-237-0271
要予約

足裏筋力バランスを考えた「靴えらび」
より良い歩きのために！
靴のファミリーにご相談ください！
稲毛新聞をご持参の方は2,000円割引 ※特価品除く
足の計測を無料で行います

私の大事なパートナー！靴の大事さを痛感

秋物入荷
ウォーキングシューズ
ストレッチウォーカー
各地でご紹介の輪が広がっています。

ピックリ価格のペンキ屋 出張無料
美匠塗装が自信を持ってオススメ！
高級シリコン塗装パック 税込45万円
期間限定
難燃 30 厚外壁塗装
遮熱・土埃付のトップメーカー エスケー化研（シェア54%）
無臭遮光樹脂45型
ハイブリッドシリコン無臭塗装 エスケー プレミアムシリコン 15年間保
足場・高圧洗浄・剪定・草風・樹木・小屋・エスケープレミアムシリコン3回塗り合わ
美匠塗装 まずはお気軽にお電話ください！ 千葉市若葉区加曽利町984-11
お問い合わせ 0120-18-2922 担当/野森（スズカ）
2000年10月ＪＬＮＡブロンズ優秀賞受賞
2007年12月ＢＳフジローカル新聞大賞ノミネート

2023.10.6 Vol.325
稲毛新聞 INAGE-NEWS
■千葉市稲毛区・美浜区・中央区・若葉区・花見川区・緑区広域に配布
■企業広告及び記事内における価格表示は全て消費税込です。
■個人情報はプレゼント企画当選品の郵送目的以外には使用せず、情報管理の徹底を実施いたします。
■広告掲載のお申し込みは 043-256-4414 迄お問合せください。

千葉スカイセイラーズ
株式会社千葉県民球団

市民ガイド

◎稲毛区民まつり開催

稲毛区民手作りのイベントが今年も開催されます。お子様からご高齢者まで幅広い年代の方々が楽しめるも催しがたくさんあります。

▼日時：10月15日（日）10時～15時▼会場：穴川中央公園及び穴川コミュニティセンター▼問合せ：稲毛区民まつり実行委員会事務局 TEL 043-284-6105

◎千葉市美術館

new born 荒井良二
いつも しらないところへ たびするきぶんだった

2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど、世界的な評価を受けるアーティスト、荒井良二（1956～）。彼の幅広い活動は絵本だけでなく、絵画、音楽、舞台美術にまでおよぶ。自らを「絵本もつくる人」と称する荒井にとって絵と言葉で物語をつづる方法は、つねにその創作の出発点になるも。一方で2010年の初作品集『metaめた』の刊行や、郷里・山形を舞台とした「荒井良二の山形じゃあにぃ」の芸術監督など、近年は場所やジャンルを超えた創作を展開。本展では荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを荒井自身が再構成し紹介する。

▼会期：現在開催中～ 12月17日（日）※休室日：10月10日（火）/10月23日（月）/11月6日（月）/11月20日（月）/12月4日（月）※第1月曜日は全館休館▼観覧料：一般1,200円（960円）/大学生700円（560円）/小・中学生、高校生無料 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 ※（ ）内は前売券、および市内在住65歳以上の料金 ※10月18日（水）は「市民の日」につき観覧無料▼主催：千葉市美術館/朝日新聞社

◎千葉県文書館令和5年度企画展「日記のなかの関東大震災」

千葉県文書館では、県民の方々に郷土への理解を深めていただくため、当館の収蔵資料等を活用した企画展を毎年開催しています。ちょうど今から100年前の9月1日、未曽有の被害をもたらした「関東大震災」は発生しました。その時、その場所で、大震災を体験した人たちの日記から、各々の関東大震災を追体験していただくとともに、その他房総における災害に関する当館収蔵資料を紹介します。

▼会期：現在開催中～2024年1月30日（火）9時～17時▼休館日：日曜・祝日・館内整理日（毎月末最終の平日）・年末年始（12月28日～1月3日）▼入館料：無料▼会場：千葉県文書館1階展示室（千葉市中央区中央4-15-7）▼問合せ：TEL043-227-7552

◎今年も開催！千葉みなとから高速ジェット船でいく熱海旅行

昨年大好評だった千葉みなと旅客桟橋（ケーズハーバー）から出港し、海から熱海へ行くツアーが今年も開催されます。詳しい内容や料金等の詳細は下記はお問合せください。▼催行日程：2023年11月25日（土）～26日（日）▼問合せ：名鉄観光サービス㈱千葉支店/TEL043-225-3731

◎憧れのスーパーカーが集結

フェラーリやランボルギーニなどのスーパーカーが千葉みなとのさんばしひろばに100台以上展示されるイベントが開催されます。

▼会期：2023年10月15日（日）▼会場：千葉みなとさんばしひろば（千葉市中央区中央港1-20-1）▼入場無料▼主催：㈱日本レンタリース▼ＨＰ：https://kuroaka-sho.com/

◎キルトと暮らす四季 パッチワーク・キルト展

ＦＱＣ（フレンドシップキルターズクラブ）は、パッチワーク・キルトを通じて出会った人たちとお互いに情報交換や勉強をすることで、暮らしをより豊かに、より楽しく、有意義に過ごすことを目指す集まりです。この秋５年ぶりに展覧会を開催します。

▼会期：2023年10月19日（木）～10月21日（土）10時～17時（最終日は16時まで）▼場所：エクセル稲毛（千葉市稲毛区稲毛東3-20-10）ＪＲ稲毛駅西口から徒歩約2分▼問合せ：吉澤080-6546-6058

◎ギャラリー古島

①前田絵理子 写真展 －きのこの森－
▼会期：2023年10月6日（金）～10月11日（水）

②暮らしを楽しむ木工展
自然木の味わいと、作家の内に秘めた感性がしなやかに甦ってくる温かい木の作品の数々をご紹介。
▼会期：2023年10月14日（土）～10月23日（月）※会期中無休

③書のグループ展 漕 2023
▼会期：2023年10月27日（金）～11月1日（水）▼場所：千葉市中央区春日2-25-11古島籐家具店２階（ＪＲ西千葉駅西友側徒歩1分）TEL043-243-3313

※市民ガイドは9月末時点の情報です

ぽかぽかと温まる心地のよい鍼灸を受けませんか
稲毛駅前鍼灸院
ここまる

「出逢えてよかった」と、皆様に笑顔になっていただけるよう。
そんな想いで稲毛の地に開院いたしました。
「どこに行っても治らない・・・」
お金や時間をかけて治療院探しをするのはこれで最後です。
ご予約 お問い合わせ
tel.043-441-8570
受付時間 月 火 水 木 金 土 日
10:00～13:00 － ● ● ● ● ● －
14:00～19:15 － ● ● ● ● ● －

LINE登録で2大特典プレゼント
1 初回カウンセリング料が無料
2 朝起きるのが楽になる♪ 冷え対策マニュアルプレゼント
ここまるホームページ

下肢静脈瘤は早期の発見が大切です
足にこのような症状はありませんか？

※イラストはCGイメージ
☑ こむら返りで夜中に目が覚める
☑ 足が重い・だるい・つる
☑ 足の血管の膨らみと痛み
☑ 膝から下の皮膚が硬く黒ずんでいる
☑ 足の血管がボコボコ浮いている
☑ 足の皮膚のボコボコとカユミ
上記の症状がある方は下肢の血管状態の悪化、もしくは下肢静脈瘤の可能性がありますので、静脈瘤検査を受けられることをおすすめします。

ちば静脈瘤クリニック 院長 姫田 十二
無料 無料静脈瘤検査は保険外検査
静脈瘤検査
開催場所 ちば静脈瘤クリニック
検査項目 ●超音波（エコー）による足の血管チェック ●下肢静脈瘤
静脈瘤検査日程
日程 10/18(水) 11/15(水)
※無料静脈瘤検査は電話予約制です。お電話の際に、無料静脈瘤検査を希望の旨、必ずお伝えください。
ちば静脈瘤クリニック ☎043-307-5115
千葉市中央区富士見1-2-11勝山ビル6階 JR千葉駅東口 徒歩3分 ※駐車場はございません
診療時間 月 火 水 木 金 土 日祝
9時～12時 ○ ○ ○ × ○ ○ ×
13時～17時 ○ ○ ○ × ○ ○ ×
※診察の際は、健康保険証をお持ちください。 予約制